



広報

いきりいし

令和4年3月25日

第35号

発行 切石区自治会
編集 広報委員会
印刷 ヨシザワ印刷(株)

令和3年9月30日現在 切石区の人口 2,218人 (男性 1,069人 女性 1,149人) 組合加入 614戸 (世帯数 938戸)

伝統行事 おんべ



絆 復活へ望み

切石区長 前田雄二

役員任期満了を迎えるに当たり4年間の活動を総括し報告を致します。

□平成30年からの前半の2年間は引継ぎ事項の景観形成住民協定導入の障壁の高さに断念し、優先順位から次の取組みをしました。○直前に締結されたりニア確認書に基づく工事車両からの安全対策と併せて大休妙琴線改良工事について、飯田市と事業者との「対策委員会」立上げ○長期課題の自治会組織の体力低下という環境の変化に直面し、その為「特別委員会」を設置して区の実態調査を実施し、事業の効率化と役員負担軽減と定数と選出の規定等の見直し○杉の子館及び天伯神社と大袋グラウンドの衛生環境の整備を行いました。

策の制約を受ける中○地区内の祭りへの区の関わり方を整理する為の「祭り検討委員会」から導き出した子ども夏祭り○自主防災体制強化の「地域防災研究会」からは防災指針と備蓄倉庫及び機材の整備・避難所への空調設備導入○区費等会計業務運営の変更○建設山林部では分収林の資産調査○環境衛生部では資源回収の見直し○役員負担軽減のDX化スキル向上の取組みを行いました。

本稿を綴る今も第6波の感染が拡大し、収束の見通しがありません。この災禍から地域の慣習が変わり自治会の活動にも変化をもたらしました。地域における環境変化の中でも今後とも行政と対等な協働自治を行う切石区自治会の役割の重要性は変わりません。

任期を終えるに当たり多才な役員の皆様のご支援と、区民の皆様のご協力を頂きお世話になりました。改めて感謝を申し上げます。

令和3年度 活動報告

振り返り進める

副区長 前澤清隆

早いものです、二年が過ぎようとしています。この二年間はコロナウイルス感染症の影響を受け、各事業部の殆どの事業が開催できなかった事、これが一番の出来事でありました。令和4年を迎え、収束する気配も無く猛威を揮い蔓延しています。この状況が納まらないと自治会の活動総てに影響を及ぼします。収束することを期待しながら、振り返り進めていくのが現在の状況であります。

公金をお預かりして 会計 代田順久

連続2期、切石区の会計職を務めさせて頂きました。不測時でも公金の出納事務を公正・妥当・正確に取扱うことは当たり前ですが、恙なく任期を全うできましたことに安堵の胸をなでおろしているところです。

任期中、出納方法の統一化と一部簡素化・効率化を図り正確性向上と事務負担の軽減に工夫をし、勤めながらも役職が果たし易いように改善しました。4年間のご支援、ご協力に対し御礼申し上げます。ありがとうございます。

総務 一年を振り返り 総務 藤井 昭

今年度はコロナも収束し事業も計画通りに進むと期待していましたが、

第5波・第6波とコロナ禍は続き生活環境も含め元に戻ることはありませんでした。そのような制約の中で従来通りの進め方ではなく創意工夫が成された年度であったと思います。今後も新たな感染症も含め、不測の事態が起こる事が予想されます。皆で手を組んで、できる事から始め、自治会活動が少しでも前に進むことを期待します。

元気について 公民館・教育文化部長 澤柳厚司

早いもので、公民館長を任されて2年が過ぎま

した。春、ワンデーマーチから始まり5月には大広間で室内ペタンク大会。特に、切石こども夏祭り、PTAや壮年団のみなさまのご協力により、コロナ対策を考慮しながら作り上げた素晴らしいイベントが、子どもたちの楽しい夏の思い出になったことと思います。来年度は今年以上の楽しい行事が開催できるようお願いを引き締めなおして臨みます。

着実に事業を実施 生活安全部長 嶋村 浩



生活安全部が警備を行う各種行事はコロナの影響でほぼ中止となりましたが、月2回の街頭指導や、年4回の交通安全運動期間中の人波ルート作戦・交通指導所はほぼ予定通り実施、また夏と年末の防犯パトロール、防災用発電機の毎月点検も予定通り実施できました。また防犯灯や交通安全設備の修繕等も適宜対応しております。今後とも区民の皆様のご理解ご協力をお願いします。

地域を支えられて 子どもを育む部長 小澤澄子

子どもを育む部長 小澤澄子

コロナ禍の間を縫って、工夫を凝らした2年目でした。区民一体となり、広いグラウンドに歓声が溢れた切石区子ども夏まつり。児童クラブでの先生方の創意工夫。長生会の指導の下でのおやす作り、どんど焼きと伝統行事も無事次年に伝えることができました。獅子舞百周年の成功を目指している今、地域の皆様方の子ども達への愛情の賜を感謝申し上げます。子ども達に会ったら必ず一声かけてください。

一年を経て思う事 健康福祉部長 吉川 勲

健康福祉部長 吉川 勲

本年度も、コロナ禍の中、健康づくり教室、悪質商法や特殊詐欺についての出前講座を7月に開催しました。誘惑絶対詐欺に会わないようよう、注意しましょう。9月には敬老の日には残念でしたが、祝賀会ができず、記念品を贈呈させて頂きました。2年間開催できず、高齢化が進み、今こ

の時に、敬老の日の開催を見直す時期ではないかと個人として思います。1年間ご協力、大変有難うございました。

一年間の活動を振り返り 環境衛生部長 遠山広基

環境衛生部長 遠山広基

河川美化活動やごみゼロ運動には、多くの皆さんに参加していただき、地域に対する愛着や意識の高さを切に感じました。また、今年度は、昨年度取り組んだペットボトル管理に続き、アルミ缶の回収方法を見直し、快適で衛生的な環境創出とともに、環境衛生部員の負担軽減に取り組んできました。

震災と防災 自主防災会副会長 前澤清隆

自主防災会副会長 前澤清隆

昨年飯田市で計画していた防災訓練は、コロナウイルス感染症の警戒レベルが5になった事で中止となっていました。訓練の場合は中止する事ができますが、いつ発生するのか判らないのが震災です。震災発生の本番では中止する事なんてできないのが事実です。日頃から訓練しておく事が如何に大切であるかという事を理解して、防災におきましょう。

令和3年度事業を 振り返り 建設山林部長 下平克己

建設山林部長 下平克己

5月区有林見廻りと境の確認。6月市道の点検修繕。7月妙琴公園指定エリア下草刈り。9月来年度道水路修繕箇所の調査依頼と妙琴公園紅葉内



行人区有林立木調査

建設山林部長
下平克己

行人分収林のヒノキが樹齢40年を超え伐採時期が近付いているため、昨年11月14日に建設山林部と切石区役員の総勢18名で行人分収林の立木調査を行い立木本数と成長度合いの確認を行いました。

調査は6グループに分かれ、全ての木の樹高や直径を測りました。調査の結果から約7000㎡の山林に約780本のヒノキがあり、平均胸高直径22cm、平均樹高19mであることがわかりました。来期以降、山の神・井戸手・三五郎・うど洞・地獄谷の区有林についても調査を行っていく予定です。



切石体育館前交差点の信号機に右折信号が追加

生活安全部長
嶋村 浩



これまで羽場大瀬木線上郷方面から妙琴公園方面への右折、北方方面から鼎上山方面への右折は直進車の合間を縫って右折しなければならず、令和2年の羽場大瀬木線開通直後から現場の危険性を長野県および飯田市へ訴えてきましたが、令和4年3月によりやく右折信号が追加されることになりました。

右折信号の追加によって安心して通行することができるようになりましたが、リニア掘削工事の本格化に伴いこれからダンプ・トラックの通行量も増えていきますので、ドライバークの皆様にはこれからも安全運転を心掛けるようお願いします。

獅子舞伝承会「入会体験会」を開催しました



12月3日、切石会館で獅子舞伝承会入会体験会が開催され、15名の子どもさんと28名の役員と父兄が参加してくれました。

平澤会長の挨拶に続き、前田区長の子供達に向けた切石獅子舞の歴史講和その後、保存会指導員による舞とお囃子の体験を行い、お菓子と手拭を配り入会を呼びかけました。将来の保存会員の成長に期待が持たれます。



おやす作り 講習会開催

12月19日に、小学生約40名、長生会約10名、小学校PTA切石支部約35名と子どもを育む部が切石会館に集まり、おやす作り講習会を開催しました。

長生会の皆さんが、藁の編み方を実演していた。だくのを真剣な眼差しで見つめる子どもたち。伝統文化の継承だけでなく、世代間交流の一環として、とても有意義な講習会でした。出来上がったおやすは正月に向け、みんな自宅に抱えて帰りました。また、午前中はPTAのお父さんたちがおんべの御神木と竹取りに山へお母さんたちが切石会館で飾り傘作り、長生会が幣束作りを行いました。



伝統行事 おんべ

鼎小学校PTA切石支部と切石区の小学生が中



心となって、1月8日に松集め、9日朝6時点火という日程で「おんべ」が開催されました。例年2基作っているところ、コロナ感染症を考慮し、昨年同様1基となりましたが、大きなおんべの神火に無病息災を祈りました。



子どもを育む部長
小澤澄子

切石では1月9日におんべをしました。私達6年生で6時に点火しました。

ご神木の伐り出しや花笠作りは12月に行い、松集め等は前日の8日の午前中に行いました。大人と協力してスムーズに準備を進めていきました。

当日雨が降らなくて良かったです。早朝のおんべの火はなぜか幻想的でとてもきれいに見えました。

鼎小学校6年 木下愛結



退任役員
 長きに渡り、区政にご尽力いただきありがとうございました。

区長



前田 雄二
4班6組

副区長



前澤 清隆
5班12組

会計



代田 順久
5班6組

総務



藤井 昭
6班6組

生活安全部長



嶋村 浩
1班10組

健康福祉部長



吉川 勲
4班11組

環境衛生部長



遠山 広基
4班10組

監事



藤原 克弘
4班8組

監事



遠山 良平
6班18組

3班長



村澤 通雄
3班2組

5班長



下枝 信幸
5班3組

6班長



大屋 敷 忍
6班18組

8班長



西 信吉
8班12組



リニア新幹線トンネル工事進捗状況

リニア対策委員長 代田 順久

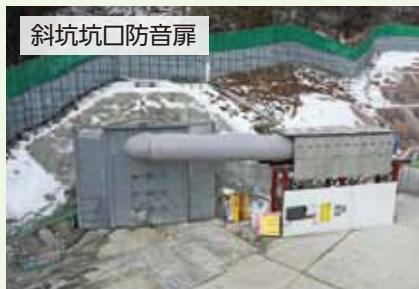
リニア工事関連ニュースは、ほぼ毎日シリーズもので報道されております。

中津川工区や、地元豊丘村工区におきましては、死傷事故が発生しましたが、当松川工区は幸い無事故で、斜坑工事が順調に2m/日のピッチで進捗しているところだそうを指摘しているとところだそうです。発破音も騒音対策を施したうえ響きを極力抑えており、現場調査で確認しました。

引き続き、トンネル工事について油断なく、事故対策を横展開して安全工事の続行を、また、肝心の運搬用ダンプトラックの運行数も増加するということになりますので、安全運行を重ねて要請し、観察（監視）を続けていきます。皆様も安全運転にご協力をお願いします。もし、気が付いた点がありましたら、工事事務所または自治会役員宛にご連絡ください。



坑口はここ



斜坑坑口防音扉



施工ヤード全景

切石区自治会日誌

3年11月5~4年3月 11/6~7

- 11.14 鼎地区ふれあい文化祭
- 11.14 秋のゴミゼロ運動
- 11.14 区有林管理作業
- 11.23 神社大麻頒布祭り
- 11.24 リニア対策委員会
- 11.25 新役員顔合わせ会
- 12.9 妙琴公園将来構想検討委員会
- 12.21 リニア対策委員会
- 12.30 天伯八幡神社大祓祭
- 1.1 天伯八幡神社元旦祭
- 1.9 どんど焼き
- 1.9 鼎地区成人式
- 1.14 鼎地区新春談話会
- (中止)
- 1.23 ワンバウンドからばるバレー大会(中止)
- 1.24 リニア対策委員会(中止)
- 2.12 日赤防災研修会(延期)
- 2.21 リニア対策委員会
- 3.6 6年生を送る会
- 3.22 リニア対策委員会
- 3.25 新役員研修会

編集後記

明治28年から32年、遠山村(現南信濃)地域に赤痢が発生して、感染者千二百人以上死者三百人感染事例がありました。「令和4年コロナウイルス終息」と歴史に刻みたいと思います。